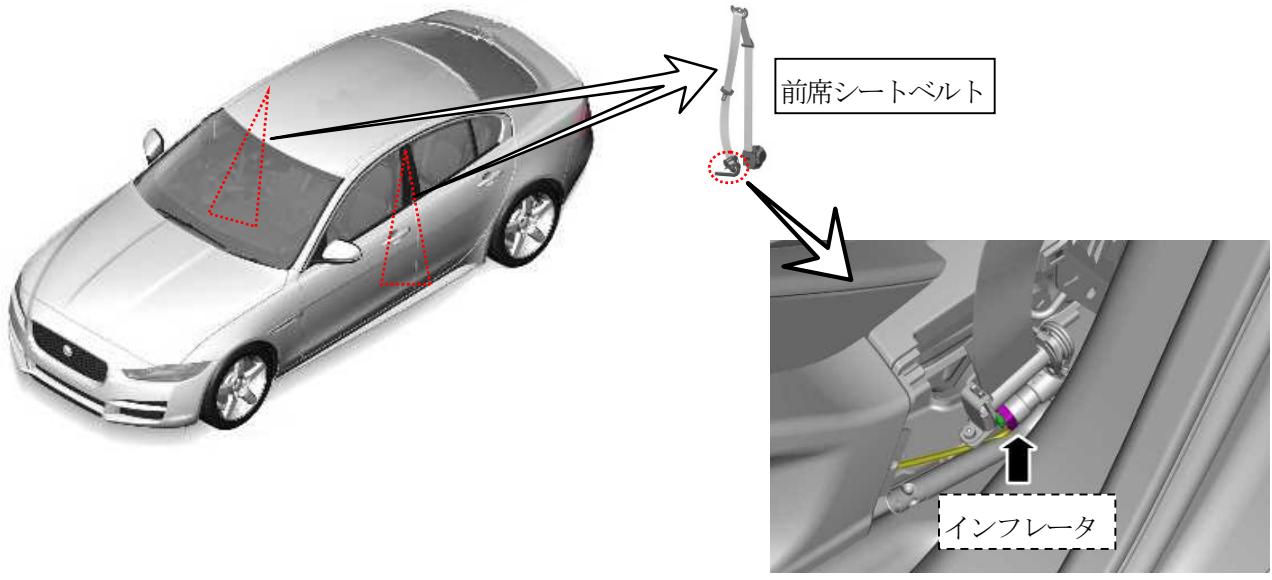


改善箇所説明図



【シートベルトプリテンショナー】

基準不適合発生箇所

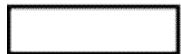
座席ベルトのシートベルトプリテンショナーにおいて、製造管理が不適切なため、点火剤が設計通り調合されていないものがある。そのため、衝突時にシートベルトの弛みを巻きとることができず、乗員が過度の傷害を負うおそれがある。

改善の内容

全車両、前席シートベルトの製造日付を点検し、製造不良ロットに該当する場合、シートベルトを良品に交換する。

識別：

助手席ドアチェックアームのボディ上側取付けボルトに白ペイントを塗布する。



は交換部品を示す。